

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	6091	(H.24)No.	6091
-----------	------	-----------	------

事務事業名	常備消防費		
担当部局名	担当室名	室長名	
消防本部	消防総務室	突山 均	

会計区分	事業コード	450601
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款 消防費	常備消防費	
項 消防費	(小事業名)	
目 常備消防費	常備消防費	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	2	安全で安心な地域づくり
	施策	2	消防・救急
	小施策	1	消防体制の充実・強化
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
消防がその責任を全うし、消防防災拠点として消防対応力の充実強化を図り、地域住民が安全で安心して暮らせるまちづくりを推進します。
事業内容
消防施設・車両等の維持管理や研修による人員育成等を行い、常に24時間体制で複雑多様化する火災、救助事案と高度化する救急事案に対応します。加えて火災予防啓発、応急手当の普及活動等を推進します。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	・消防本部、消防署の運営 主な経費は、消防施設・車両等の維持管理費、資格取得や研修等の負担金、消防備品の購入費、施設の光熱水費や消防車両の燃料費等です。  ・火災、救急、救助活動の実施 火災件数 19件 救急件数 3,310件 救助件数 35件 (24年度中)	・消防本部、消防署の運営 主な経費は、消防施設・車両等の維持管理費、資格取得や研修等の負担金、消防備品の購入費、施設の光熱水費や消防車両の燃料費等です。  ・火災、救急、救助活動の実施

H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
・消防本部、消防署の運営  ・火災、救急、救助活動の実施	・消防本部、消防署の運営  ・火災、救急、救助活動の実施	・消防本部、消防署の運営  ・火災、救急、救助活動の実施

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
<b>直接事業費</b>	<b>65,628千円</b>	<b>61,328千円</b>	<b>61,328千円</b>	<b>61,328千円</b>	<b>61,328千円</b>
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他( )	404	257	257	257	257
一般財源	(0) 65,224	61,071	61,071	61,071	61,071
人工数					
職員	0.80人	0.80人	0.80人	0.80人	0.80人
臨時職員等	0.40人	0.40人	0.40人	0.40人	0.40人
<b>概算人件費</b>	<b>(0千円) 6,840千円</b>	<b>6,840千円</b>	<b>6,840千円</b>	<b>6,840千円</b>	<b>6,840千円</b>
<b>+ 総事業費</b>	<b>(0千円) 72,468千円</b>	<b>68,168千円</b>	<b>68,168千円</b>	<b>68,168千円</b>	<b>68,168千円</b>

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが必要な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
平成24年度中に火災19件、救急3,310件、救助35件の事案に対応しました。予算が縮減傾向にある中においても、消防施設等の維持管理と職員の資格取得や研修を推進し、複雑多様化する火災、救助事案と高度化する救急事案に対応していく必要がある。	消防施設等の維持管理経費や職員の研修経費を確保しながら、更に部内研修や訓練手法等の工夫を行い、消防体制の充実強化を図ります。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	消防施設等の適切な維持管理と職員の資格取得や研修を推進し、平成24年度中に火災19件、救急3,310件、救助35件の事案に対応しました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	<b>継続(現行)</b>
--	---------------

具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由
消防の運営に必要な経常的な経費であり、消防防災拠点として消防対応力の充実強化を図り、地域住民が安全で安心して暮らせるまちづくりを推進します。

6. 事務事業の取組に係る主な市の計画